

8. 地域医療包括センター

目次

通所リハビリテーション(デイケア)	85
-------------------------	----

通所リハビリテーション (デイケア)

(1) スタッフ

所長 宮田 律子
 主任 大三 久美子
 看護師 片岡 裕美、楨峯 真由美
 理学療法士 新木 伸芳、岩 昇平、北岡 透
 介護福祉士 村上 健二、児玉 恵、米田 千恵美、
 横井 由香、大堀 恵、出村 智恵、
 加藤 広志、宮田 夏輝、堀場 寛文



(令和5年3月31日現在)

(2) 特徴

自宅から施設までの送迎、入浴、リハビリテーション、見守り、食事の提供、食事介助、レクリエーション、体調管理などの在宅支援を実施。対象となる利用者は、脳血管疾患だけでなく、骨折、神経難病など。介護保険を使つての利用。病状の観察、吸引、経管栄養など様々な医療ニーズに応えられる事と、利用者すべてに個別リハビリテーションを実施する事で他施設との差別化を図っている。また、地域医療連携室、ケアプランセンターと連携し、利用者だけでなくご家族様の介護軽減を目指し、レスパイト入院の案内や、訪問看護ステーションとの連携によって、在宅生活での医療ニーズに依っている。

8月のお知らせ

令和4年8月号

月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6
8	9	10	11	12	13
15	16	17	18	19	20
22	23	24	25	26	27
29	30	31			

スポーツ体操(心肺機能の強化)
 できなくてあたりまえ体操(認知症の予防)
 脳の体操(柔軟性の向上)
 すっぴん体操(体幹強化)
 自力体操(筋力低下の予防)

● 施設内行事 ●
 4日(木)5日(金)
 「夏祭り」
 暑い暑い日本の夏!!
 今年もこの季節がやってまいりました!!
 本年もご来賓をお支度したうえでのお楽しみになります。みなさまお楽しみに!!

おめでとう
ございます

8月のお誕生日

1日 市原様
 5日 大塚様
 11日 貴島様
 18日 家村様
 20日 豊島様
 20日 山本様
 26日 三直様
 28日 小林様

介護保険より「介護保険控除証明書」が交付されます。お手元に届きましたら、ご持参ください。利用料金に差支えなど生じる場合があります。よろしくご通知申し上げます。

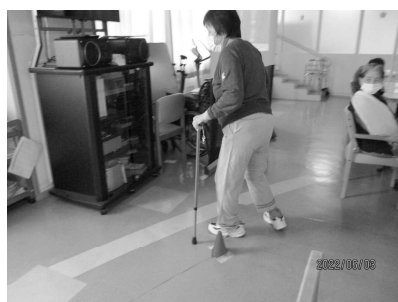
大阪経済大学
 三島南病院デイケア
 TEL: 072-677-1811

7月のご様子
 「夏のおまわり屋」です。夏祭りの準備がすすんでいます。完成までもう少し頑張りますよ!!
 「デイ内カフェ」でゆっくりお過ごしください。

三島南病院デイケア
令和4年度行事予定表

* 4月 桜ウイーク
 * 5月 フラワーアレンジメント
 お楽しみバスタイレ
 * 6月 体力測定
 * 7月 ティ内カフェ・壁画作り(夏)
 * 8月 夏祭り
 * 9月 敬老会・壁画作り(秋)
 * 10月 体力測定・干支へのチャレンジ
 * 11月 お楽しみバスタイレ・干支へのチャレンジ
 * 12月 クリスマス会・フラワーアレンジメント
 お楽しみバスタイレ
 * 1月 新年会
 * 2月 節分・お楽しみバスタイレ
 * 3月 ひな祭り・壁画作り(春)

但し、事情により内容を変更する場合があります。
 (詳細は、毎月の予定表でご案内致します。)



(3) 活動内容と評価

1) 利用者人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	71	77	83	88	83	88	94	90	96	91	94	94
延人数	525	558	635	636	628	604	661	636	599	618	759	674

2) 人材育成への取り組み

- ・感染対策に留意し、集合研修ではなくオンライン研修を各職員が受講し、内容をフィードバックする部署内勉強会を実施して、スキルアップに取り組む。
- ・今日行き機関の役割として、大阪医科大学看護学部の老年看護学実習Ⅰ臨地実習依頼28名のところ、コロナ禍で他施設が受け入れ不可となり、44名の受け入れを実施し、高齢者に馴染みのない学生に、次年度の老年看護学習Ⅱスムーズに繋がられるように働きかけました。
- ・高槻市介護事業者協議会の人材育成部会、また、防災対策部会に参加し自助についての取り組みを部会や研修を通して地域貢献に取り組みました。
- ・地域交流として、核家族化している現代において高齢者とふれあいの少ない中学生に高齢者との暮らしや通所リハビリテーションの役割と必要性の体験をして頂く、職業体験を春と秋に受け入れ実施は今年度もコロナ禍のため実施できなかった。

(4) 今後の目標

- 1) 三島南病院に附設されている利点を、地域の皆さまにアナウンスすると共に、より一層の連携を図りたいと考えている。
- 2) 新型コロナウイルスの影響で減少した利用者数の回復を目指し、利用者それぞれのニーズに個別で応えるよう、利用時間の多様化を実施する。
- 3) リハビリの特化と医療ニーズに応える事で他施設との差別化を図りたい。
- 4) レクリエーションの充実を図り、利用者獲得を目指す。

大阪医科薬科大学三島南病院年報
(令和4年度)

令和6年3月発行

発行 大阪医科薬科大学三島南病院
編集 広報委員会
〒569-0856 大阪府高槻市玉川新町8番1号
TEL (072) 677-1333 FAX (072) 677-1340
<http://www.omcmmh.jp/>
印刷 (有) すばる印刷
